



健康増進推進部主催の産業理学療法研修会開催しました!!
活動報告も読んでみて下さい!!

一般社団法人香川県理学療法士会 広報誌

巻頭言	1
第1回産業理学療法研修会活動報告	2
三宅リハビリテーション病院のパーキンソン病患者に対する取り組み	3
広報部員のデザインが学会ロゴに採用されました!!	4
香川県理学療法士会公式LINE発信開始	5
研修会情報	6
賛助会員広告	7
理事会報告・投稿規定・編集後記	8

- 巻頭言 -

「災害対策、考えていますか？」

2024年を迎えて、1月1日の夕刻、突然石川県能登半島の地震のニュースが携帯に届きました。母と一緒に八栗寺へ初詣に行った帰り道のことでした。正月を迎えたおめでたい気持ちが一気に吹き飛び、帰宅後もテレビでニュースを見て、津波予想の範囲の大きさに驚きました。その後、次々と能登半島地震の被害が報道され、発生から1か月余りたちましたが、まだまだライフラインが復旧していないところも多くあります。各方面から様々な支援が開始されていますが、災害の影響は長期にわたることが予想されます。



香川県理学療法士会
会長：高橋 謙一

リハビリテーション職種においては日本災害リハビリテーション支援協会（以下JRAT）という組織があり、被災者・要配慮者の生活不活発病や災害関連死等の予防に関わることで、被災者が早期に災害を乗り越え、自立生活を再建、復興できることを目標として活動します。時系列的に、災害初期には災害派遣医療チーム（DMAT）、日本医師会災害医療チーム（JMAT）、日赤等が活動し、それらの活動の後にJRATが活動するようになります。避難所で不活発になることによる身体機能の低下を予防したり、自家用車での避難生活で生じやすい静脈血栓症の予防に関わったりと理学療法士が災害に関わるようになってきています。

香川県は穏やかな瀬戸内海に面しており、濁水や高潮などの影響はたびたびあるものの、地震や津波といった大きな災害は近年ありません。災害に対する危機意識は太平洋側の各県に比して低いかもしれません。しかし、過去には地震による津波の痕跡があり、20～30年以内に東南海地震が起きてもおかしくないという予測情報のもとで、県が発表している南海トラフ地震の最大クラスの津波の最高津波水位予測図によると2.4～3.8mとなっています。太平洋沿岸に比べると津波到達時間は遅いもののその被害が大きくなることが容易に予想できます。

香川県理学療法士会では前横倉会長のもとで平成28年に災害対策委員会を組織し、災害対策のための取り組みを開始しました。災害時対応マニュアルの作成、香川県作業療法士会と香川県言語聴覚士会と協力しリハ3団体での災害に関する研修会の開催、会員の安否確認訓練等を行ってきました。また、香川JRATの組織化に向けても準備を進めてきた結果、ようやく香川JRATの会則案がリハ3団体それぞれで承認となり香川JRATが組織されました。令和6年1月19日にはJRATからの派遣要請が届き、それに向けて協力者を募集しているところです。派遣期間や業務内容等の詳細を確認の上、可能であれば協力を申し出たいと思います。また、家庭や職場等で災害時に備え可以从容に始めていただきますようお願いいたします。

第1回産業理学療法研修会活動報告

健康増進推進部 副部長 柿原 稔永



産業理学療法って？

“予防”であり“治療”ではない

就労者の職業に関連する健康増進と労働災害、職業病などの予防を目的とする学術的・実践的領域を補完する。

特に、職業性腰痛予防、生活習慣病予防、労働災害予防等に関する理学療法の知識と技術の普及と啓発に努める事。



2023年12月17日(日)、神戸労災病院の浅田史成先生をお招きし、第1回産業理学療法研修会「予防理学療法(産業保健)」をサンメッセ香川で開催いたしました。今回は“腰痛”が大きなテーマ!!腰痛を生じてしまうと勤労者のパフォーマンスは低下してしまいます。この状態をプレゼンティーズム(健康の問題を抱えつつも仕事(業務)を行っている状態)と言います。腰痛対策は勤労者のプレゼンティーズムを減らすことで、生産性向上につながります。理学療法介入により、目には見えないコスト削減及び生産性向上が可能なのです。理学療法士の知識と技術を活かすことで、“予防”という大切な役割を果たすことができる…魅力的で刺激の多い研修会でした。



そして、体験して度肝を抜かれた“トランスファー”!まるで魔法にかけられたと錯覚するくらい、介助方法ひとつで腰への負担がまるで違う…自身の健康を守ること自体が最も身近なプレゼンティーズムを減らすことなのかもしれません。一度体験すると介助方法の思考が180度変わります。

今後も先生をお招きし、産業理学療法を皆さまに知っていただく機会を考えておりますので、その際はぜひご参加をお願いいたします。

実技でのトランスファー場面

パーキンソン病患者様に対するリハビリテーションの充実を目指して

一般財団法人 三宅医学研究所 附属三宅リハビリテーション病院では、パーキンソン病患者様へのリハビリ提供体制を強化しています。65歳以上のうち約100人に1人が発症するといわれているパーキンソン病ですが、超高齢化社会の影響で今後も増加していくことが予想されています。会員の皆様に関わる患者様・利用者様の中にも、パーキンソン病やその関連疾患で悩まれている方もいらっしゃるのではないでしょうか。そのような状況の中で、香川県ではまだまだパーキンソン病患者様への医療提供体制が十分ではないと感じています。

今回は当院が取り組んでいるパーキンソン病患者様への短期集中リハビリテーションプログラムを紹介させていただきます。



三宅リハビリテーション病院
入院リハビリテーション課 課長
新池 友希

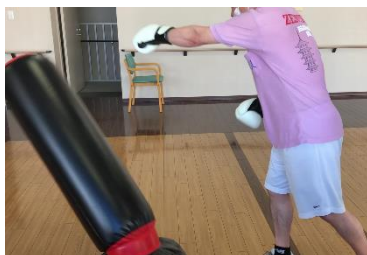
理学療法士は身体機能、すくみ足などの歩行障害や姿勢反射障害、服薬に伴う日内変動などを評価し、症状に合わせた対処方法や環境整備、運動指導を行ないます



通常の運動療法と組み合わせて、Lee Silverman Voice Treatment(LSVT®)など、有効性が報告されている様々なメニューを提供しています ※以下が実施しているメニューの例です



LSVT@BIG



ボクシングのメニュー



卓球のメニュー



プールでの水中運動



YouTubeチャンネル「みやげチャンネル」では運動メニューの紹介もしています。動画をみて、県外から短期集中リハビリの問い合わせを頂くこともあります。当法人の取り組みも紹介していますのでぜひご覧ください。(右のQRコード参照)



広報部員のデザインが 学会ロゴに採用されました

みなさん、広報部の活動をご存知ですか？
広報部では、年に4回の広報誌の作成やLINE・InstagramなどのSNSを用いた広報活動を主に実施しています。

少し自慢になりますが、
先日、広報部員が学会ロゴの募集に応募したところ、
多数応募の中から採用されました！
広報部は、県士会活動を通して学んだことが、
香川県理学療法士会への貢献だけでなく、
自分のスキルアップにも繋げられる素敵な場所です。

今後は、理学療法士としてだけでなく、広報活動を通して
香川県士会を盛り上げていけるようにがんばります！
これからも、香川県理学療法士会広報部の活動に
ご協力をよろしくお願いいたします。



The screenshot shows the website of the Japanese Society of Physical Therapy (JSPT). The header includes the JSPT logo and name. The main content area displays a news article dated 2023.12.13 titled "学会ロゴマークの決定について" (Regarding the Decision of the Association Logo Mark). The article text states that a design submitted by a member was selected for the association logo. It lists the author as 池田彩乃さん (Ms. Ikeda Aino) from the Rehabilitation Department of the Department of Medical Education, Faculty of Medicine, University of Tokushima. The design concept is described as being inspired by a person eating, with muscles added to the upper limbs, symbolizing health and improvement in QOL. The logo features a stylized figure with a yellow head, blue and pink limbs, and a green hand, with the text "JSNSPT" in black. The website sidebar on the left contains navigation links such as "新着情報一覧", "概要", "役員紹介", and "お問い合わせ". A search bar and social media icons are also visible.



香川県理学療法士会の 公式アカウントが始まりました！



QRコード読み取り

LINEアプリの友だち追加からQRコードを取り込みしていただき、友だち追加してください。

IDで検索

LINEアプリで友だちリストの公式アカウント検索で「@795ojhhe」を検索し、友だち追加してください。

友だち追加するとこんなメリットがあります♪

▷ 県士会各部の情報がリアルタイムに配信されます!!

▷ Instagramを登録していない方も、簡単に情報が収集できます！

～研修会情報～

●リハビリテーション3団体合同香川県訪問リハビリ実務者研修会●

テーマ:これからのリハ専門職が地域支援の為にできること
～キーワードは協業、連携、そして自立支援～

講師:安本 勝博 先生(津山市役所こども保険部健康増進課作業療法士)

日程:2024年2月18日(日) 9:00～11:30 (受付8:30～)

開催方式:ハイブリッド形式

・現 地:穴吹リハビリテーションカレッジ

・オンライン:zoom

在宅セラピストにとって重要な、地域支援・自立支援・介護予防について、行政の視点から“リハビリ職にできる地域支援・自立支援”についての考え方を講演頂く予定ですので、是非ご参加ください。

●第29回香川県理学療法士学会●

テ ー マ:進取果敢(しんしゅかかん)

日 程:2024年3月3日(日) 9:00～16:30予定

会 場:詫間マリンウェーブ

大 会 長:高井 一志 先生(三豊総合病院企業団リハビリテーション部)

準備委員長:久保 輝明 先生(三豊総合病院企業団リハビリテーション部)

開 催 方 式:集合型現地開催のみ

参 加 費:香川県士会会員及び県内養成校の学生 無料
会員外・一般聴講 2,000円

申込:日本理学療法士協会マイページ及びJPTAアプリより
下記ID検索

【セミナー番号】:現地参加用 120937

【締 切】:2024年2月25日

賛助会員広告

義手・コルセット・補助装具・整形外科医器

補聴器・車椅子・点字器・杖

高松義肢製作所

社団法人 日本義肢協会会員

代表取締役 東原隆雄

〒761-8058 高松市勅使町 514-3

TEL:087-802-9618

(社)日本義肢協会登録・中四国139号

義手義足補装具コルセット

松葉杖安全杖其他整形器専門

(有)宮田義肢製作所

〒762-0042坂出市白金町3丁目5-7

TEL:0877-46-3979

FAX:0877-44-1251

療養ベッドから介護用品

リハビリテーション機器に至るまで

より快適な療養生活のお手伝い

(有)ゴト一商事高松

高松市東植田町 812 番地 3

TEL:087-840-4030

FAX:087-840-4020

Shikoku
Medical
Instruments

四国医療器株式会社

本社 〒760-0020 高松市錦町 1-11-11 TEL (087) 851-3318 (代)

高知 支社 〒780-0814 高知市稲荷町 10-7 TEL (0888) 82-3318 (代)

丸亀事務所 〒763-0072 丸亀市山北字道上 697-4 TEL (0877) 51-3318 (代)

東部事務所 〒761-0701 木田郡三木町池戸 2513 TEL (087) 898-8324 (代)

あとかぎ

理事会報告

開催日	会議名	開催方式
12/21	第9回理事会	Zoom開催
1/18	第10回理事会	Zoom開催
2/8	第2回理事部長会	穴吹りハカレッジ
2/15	第11回理事会	Zoom開催

投稿規定

広報部では以下の原稿を募集します。

なお、投稿資格は香川県理学療法士会会員のみのとなります。

- ・各部のイベント報告や周知事項(各部長、部員)
- ・各医療圏域での活動報告や独自の取り組みなどの紹介
- ・勤務先で特徴のある取り組み紹介…etc

投稿頂ける会員の方は、広報部 三村までご連絡ください。

E-mail:Kagawa.pt.kouhou@gmail.com

※前号まで「ド」の【.】を【_】と誤記しておりました。申し訳ございません。

編集後記

2月号の編集担当を致しました三村です。日中も少しずつ温かい日差しとなり、新年度も近づいてきました。2024年は診療報酬改定も有り、医療従事者への処遇改善に関する話題も出てきております。

香川県理学療法士会では理事会を中心に各部様々な事業展開を行いながら、理学療法士としての認知度向上と職域拡大に向けた様々な取り組みを実施しています。一人でも多くの県民の皆様には有益な情報を提供できる様、また理学療法士だから出来るように内容刷新も含めて日々検討しています。こんな企画希望したい等、率直な意見を是非お待ちしております。